

質 問 表（茶仕上げ加工施設）

事業者名称 _____

記入者役職氏名 _____

仕上げ加工施設の名称 _____

特定非営利活動法人日本有機農業生産団体中央会
電話 03-5812-8055 ファックス 03-5812-7370

この質問表は茶の仕上げ加工施設のある方が記入してください。
書類審査の核心をなすものです。現在の状態をありのままを記入してください。記入された項目について、実地検査で内容の確認を行います。

I、施設の概要

1、以下の項目にお答えください

稼動開始年月 _____ 年 _____ 月
施設の規模 _____ 年間生産量 _____ トン（製茶出荷量）
従業員数 _____ （ _____ 人）
資本金 _____ 円
経営の形態 _____ 個人ないし単独法人所有 _____ 生産組合ないし共同法人経営
施設は有機専用か、慣行栽培品と併用か
イ、JAS有機専用 ロ、削除（2016年2月）
ハ、慣行栽培品と併用

2、有機のしめる位置（生産数量の単位を明記してください。金額の記入の必要はありません）

製品種別	総生産数量	内有機（JAS有機）の数量

合計生産量におけるJAS有機の割合 _____ %

II、原材料の確認（以下予定の場合は、予定を記入）（NOP関連記述を削除 2016年

2 月)

- 1、搬入される荒茶は、有機（J A S 有機、以下同じ）と一般で明確に区分されていますか。
イ、はい（方法は
ロ、いいえ
- 2、荒茶の検品専任担当者は、いますか
イ、はい ロ、いいえ
- 3、荒茶の生産者が J A S 有機認証生産者であることを確認していますか。
イ、はい（確認方法 ） ロ、いいえ
- 4、荒茶の保管は、有機と非有機で区分保管されていますか。
イ、有機は専用の冷蔵庫に保管している
ロ、区画をわけて表示もきちんとわかりやすくしている
ハ、区画のみわけて保管
ニ、表示のみわけて保管
ホ、特に区分していない

Ⅲ、製造（NOP 関連記述を削除 2016 年 2 月）

- 1、原料荒茶の有機であることの確認を製造ロットごとに確認していますか
イ、はい ロ、いいえ
- 2、加工過程で再使用が発生する場合、すべてが有機であることを確認していますか。
イ、はい ロ、いいえ
- 3、検品担当者は、専任ですか
イ、はい ロ、いいえ
- 4、有機と慣行の並行生産施設の場合、区分はどのようにおこなっていますか。
イ、まったく別の生産ラインである
ロ、作業する日にちをわけている
ハ、作業する時間をわけている
ニ、特に区分していない
- 5、並行生産の場合、有機の製造前の清掃はどうしていますか。
イ、清掃ポイントを整理し、マニュアルを定め、マニュアルにしたがって行っている
*この場合、マニュアルを添付してください。
ロ、ざっと見て、残留茶葉がある場合のみ清掃している
ハ、特に清掃していない
ニ、その他（ ）
- 6、製品にロット番号の表示は、行われているか。
イ、はい（その規則 ）
（ロット番号の一例 ）
ロ、いいえ

7、玄米茶の場合、原料の米は J A S 有機認証米ですか

- イ、はい（確認方法 _____）
ロ、いいえ

8、玄米茶の「花」に慣行栽培米が使用される場合、その割合は。

- イ、5 %以下
ロ、5 %をこえる

9、加工に使う機械・機具について記入してください。

機械・機具の名称	用途	J A S 有機専用か 慣行栽培品と併用 か	J A S 有機製造前 の清掃・洗浄の方 法	清掃・洗浄記録の 有無
		有機専用 併用		有 無
		有機専用 併用		有 無
		有機専用 併用		有 無
		有機専用 併用		有 無
		有機専用 併用		有 無
		有機専用 併用		有 無
		有機専用 併用		有 無
		有機専用 併用		有 無
		有機専用 併用		有 無
		有機専用 併用		有 無
		有機専用 併用		有 無
		有機専用 併用		有 無
		有機専用 併用		有 無
		有機専用 併用		有 無

10、加工助剤並びに添加物の使用はありますか。

- イ、はい（使用品の名称 _____）
ロ、いいえ

IV、包装、出荷

1、金属探知機は、設置していますか。

- イ、はい ロ、いいえ

2、ウェイトチェッカーは設置していますか

- イ、はい ロ、いいえ

3、X 線検知器を使用していますか

- イ、はい ロ、いいえ

4、X 線検知器を使用している場合にお答えください。

イ 目的は何ですか

()

ロ、食品が吸収する線量はどのくらいですか

(グレイ以下)

5、製品の包装資材の材質は、なんですか。また、食品衛生法の定める容器包装の規格基準に適合していますか。

イ、材質

ロ、容器包装の規格への適否

適合 不明

6、製品の表示は、どのようにしていますか。

名称	
原材料	
原料原産地名	
内容量	
保存方法	
賞味期限	
販売者もしくは製造者	

7、最終製品への殺菌処理は、ありますか。

イ、はい（使用薬剤)

ロ、いいえ

8、製品は、区分保管されていますか。

イ、区画をわけ、だれでもわかる表示をして保管している。

ロ、区画をわけているが表示はしていない

ハ、特に区画をわけていないが表示している

ニ、特に区分していない

9、秤の校正はどうしていますか

イ、計量法にもとづく検定を受けている

ロ、分銅などの固定重りにより校正している

ハ、複数の秤の比較計量で校正している

ニ、特に校正していない

ホ、その他 ()

10、製品出荷時の検品はどのようにしていますか

V、防虫・防鼠対策

各区における防虫・防鼠対策について、お答えください。特に薬剤を使用している場合、必ず記載してください。

1、原料保管区

イ、施設の衛生管理などの徹底で特別の方法は必要ない

ロ、機械的方法で行っている

（内容）

ハ、くんじょうなど全体に満遍なく行き渡る薬剤処理を行っている

（薬剤名）

ニ、部分的な薬剤処理を行っている

（処理している場所）

（薬剤名）

2、製造区

ホ、施設の衛生管理などの徹底で特別の方法は必要ない

ヘ、機械的方法で行っている

（内容）

ト、くんじょうなど全体に満遍なく行き渡る薬剤処理を行っている

（薬剤名）

チ、部分的な薬剤処理を行っている

（処理している場所）

（薬剤名）

3、製品保管区

リ、施設の衛生管理などの徹底で特別の方法は必要ない

ヌ、機械的方法で行っている

（内容）

ル、くんじょうなど全体に満遍なく行き渡る薬剤処理を行っている

（薬剤名）

ヲ、部分的な薬剤処理を行っている

（処理している場所）

（薬剤名）

4、工場周囲の発生源対策

5、排水路対策

VI、生産行程の管理並びに格付け体制 (NOP 関連記述を削除 2016 年 2 月)

- 1、生産行程の管理の規程（マニュアル）は、ありますか。
イ、ある ロ、ない
 ＊ある場合は、必ず添付してください。ない場合は、定める必要があります。
- 2、生産行程管理責任者の貴社における役職と権限をお答えください。
- 3、生産行程の管理についての研究会などは職場で開催されていますか。
イ、はい（開催頻度 ）
ロ、いいえ
- 4、有機加工食品の日本農林規格についての関係者の研修会は職場で開催されていますか。
イ、はい（開催頻度 ）
- 5、格付け方法についての規則（格付規程）は定められていますか。
イ、はい ロ、いいえ
 ＊定められている場合、規則を添付してください。
- 6、格付のための検査の結果、有機として格付けできなくなった物の扱いは、どうしていますか。
- 7、格付け担当者又は格付責任者の貴社における役職と権限をお答えください。
- 8、生産行程管理責任者と格付け担当者は、当会の所定の講習を受講していますか。
イ、はい（受講日を記載してください ）
ロ、いいえ
- 9、商品クレームに対する対応システムは、どのようになっていますか。

VII、記録と記録の管理

- 1、使用もしくは予定している記録の種類と目的

種類	目的	種類	目的

2、原料の入荷から製品の出荷まで監査追跡可能な書類を一組添付してください。

VIII、廃棄物の管理

1、廃棄物の処理方法を明記してください。

2、排水の処理方法について明記してください。